

執筆者一覧

①所属（専門分野）

②主要著書・論文

※所属は2022年1月末段階の情報です

■ 編者

天野真志・後藤 真 →奥付参照

■ 第1部・ほか（掲載順）

平川 南 ● ひらかわみなみ

①大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 機構長（日本古代史）

②『全集日本の歴史 第2巻 日本の原像』（小学館、2008年）、『古代地方木簡の研究』（吉川弘文館、2003年）、『墨書土器の研究』（吉川弘文館、2000年）、『漆紙文書の研究』（吉川弘文館、1989年）など。

加藤明恵 ● かとうあきえ

①神戸大学大学院 人文学研究科特命助教（日本近世史）

②「幕末期小西新右衛門家の情報収集」（飯塚一幸編『近代移行期の酒造業と地域社会—伊丹の酒造家小西家—』吉川弘文館、2021年）、「幕末期伊丹郷町の治安維持と町運営」（『地域研究いたみ』43、2014年）

川邊咲子 ● かわべさきこ

①国立歴史民俗博物館 プロジェクト研究員（文化人類学、文化資源学）

②「Everyday Object Collections Formed by Collectors and Contributors in the Local Living Context: An investigation on background of the collecting and functions

of collected objects in the Noto Peninsula, Japan and Ifugao Province, Philippines」（博士学位論文、金沢大学大学院人間社会環境研究科、2021年）、「集合的記憶を支える民具：民具の来歴の記録データが残されない原因についての一考」（『月刊考古学ジャーナル』718、2018年）など。

安田容子 ● やすだようこ

①安田女子大学 文学部日本文学科講師（日本文化史、日本美術史、地域資料保全）

②「19世紀日本における鼠と小鼠」（『ビオストーリー』36、2021年）、『書画会の華やぎ 地域に息づく遍歴の文人たち』（蕃山房、2015年）など。

松岡弘之 ● まつおかひろゆき

①岡山大学学術研究院 社会文化科学学域講師（日本近現代史）

②「婦長殉職之碑とその周辺—戦時ハンセン病療養所における職員『顕彰』—」（『歴史評論』855、2021年）、「仕事に役立つ公文書—尼崎市におけるアーカイブズの組織内利用をめぐる—」（『記録と史料』31、2021年）、『ハンセン病療養所と自治の歴史』（みすず書房、2020年）など。

吉川圭太 ● よしかわけいた

①神戸大学大学院 人文学研究科講師（日本近現代史）

②「阪神・淡路大震災の記録と記憶の継承に向けて—大木本美通氏の記録写真を通して—」（『Link：地域・大学・文化』12、2020年）、「一九二〇年代の社会運動と在野法曹—自由法曹団を中心に—」（『部落問題研究』209特別号、2014年）、『阪神・淡路大震災における住まいの再建』（共編著、人と防災未来センター資料室、2012年）など。

山口悟史 ● やまぐちさとし

- ①東京大学史料編纂所 技術専門職員（紙文化財の修理 被災資料の処置）
- ②「東日本大震災における下張り文書の剝離作業と保全活動の展開」（共著、『災害・復興と資料』5、2015年）、「気仙沼大島における東日本大震災被災資料の保全活動（二）—安定化処置—」（『古文書研究』78、2014年）、「気仙沼大島における東日本大震災被災資料の保全活動（一）—初動と救出作業—」（『古文書研究』77、2014年）など。

岡田 靖 ● おかだやすし

- ①東京藝術大学大学院美術研究科 文化財保存学専攻保存修復彫刻准教授（彫刻文化財保存修復）
- ②島津美子・岡田靖「近世・近代の木彫仏像に施された彩色の技法と色材—山形県下に安置されている諸尊像の事例—」（『国立歴史民俗博物館研究報告』230、2021年）、岡田靖・長谷洋一「江戸時代から明治期における京仏師と地方仏師」（『国立歴史民俗博物館研究報告』、同上）、園原謙・長谷洋一・岡田靖・上江洲安亨・大山幹成・門叶冬樹・園部凌也・山田千里・本多貴之・宮腰哲雄「旧円覚寺仁王像復元制作に関する研究」（『沖縄県立博物館・美術館 博物館紀要』11、沖縄県立博物館・美術館、2018年）など。

永村 眞 ● ながむらまこと

- ①人間文化研究機構・理事（日本仏教史・中世寺院史料論）
- ②「中世醍醐寺の顕・密「聖教」と法儀」（『中世寺院の仏法と社会』勉誠出版、2020年）、『中世醍醐寺の仏法と院家』（吉川弘文館、2019年）など。

■ 第II部（掲載順）**▶ 東北****川内淳史 ● かわうちあつし**

- ①東北大学災害科学国際研究所・宮城資料ネット事務局長（歴史学〈日本近現代史〉）
- ②『『生存』の歴史と復興の現在—3.11 分断をつなぎ直す—』（共編著、大月書店、2019年）

佐藤 琴 ● さとうこと

- ①山形大学附属博物館（日本美術史〈近世絵画〉）
- ②「名所へのまなざし—江戸時代の松島図を切り口に」（『空間史学叢書3まなざしの論理』岩田書院、2020年）

阿部浩一 ● あべこういち

- ①福島大学行政政策学類（日本中世史）
- ②『戦国期の徳政と地域社会』（吉川弘文館、2001年）

▶ 関東**添田 仁 ● そえだひとし**

- ①茨城大学人文社会科学部（日本近世史）
- ②「戦後郷土史のなかの地域歴史遺産」（神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター編『「地域歴史遺産」の可能性』岩田書院、2013年）

作間亮哉 ● さくまかつや

- ①那須歴史探訪館（日本近現代史）
- ②「大田原市の戦後開拓と土地改良—金丸陸軍演習場・飛行場と国・県営事業を中心に—」（大田原市史編さん委員会『大田原市史研究』1、2021年）

高山慶子 ● たかやまけいこ

- ①宇都宮大学共同教育学部（日本近世史）
- ②『江戸の名主 馬込勘解由』（春風社、2020年）

金井忠夫 ● かないただお

- ① 那須資料ネット代表（日本近代史・民俗学）
- ② 図録『近代シルク物語—日本と那須野が原を支えた蚕—』（執筆・編集、那須野が原博物館、2013年）

長谷川明則 ● はせがわあきのり

- ① 群馬県教育委員会事務局（日本中世史）
- ② 「鎌倉御家人漆原氏の西遷—『阿波国徴古雑抄』所収史料の再検討—」（『群馬文化』338、2019年）

鈴木 凜 ● すずきりん

- ① 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科博士課程・千葉大学配置（日本近代史）
- ② 「近世後期における「義民物語」の伝播・受容—「佐倉惣五郎」を事例に—」（『書物・出版と社会変容』25、2020年）

宇野淳子 ● うのじゅんこ

- ① 立教大学共生社会研究センター・神奈川資料ネット事務局長（アーカイブズ学）
- ② 「音声記録に込められた思いに出会う」（『RIM Journal (Records and Information Management Journal)』41、ARMA International 東京支部、2020年）

西村慎太郎 ● にしむらしんたろう

- ① 国文学研究資料館（歴史学・アーカイブズ学）
- ② 「『大字誌浪江町権現堂』のススメ」（いりの舎、2021年）

▶ 中部**原 直史 ● はらなおふみ**

- ① 新潟大学人文学部（日本近代史）
- ② 『日本近世の地域と流通』（山川出版社、1996年）

白水 智 ● しろうずさとし

- ① 中央学院大学法学部（中近世山村・海村史）
- ② 『中近世山村の生業と社会』（吉川弘文館、2018年）

山本英二 ● やまもとえいじ

- ① 信州大学人文学部（日本近代史）
- ② 『慶安御触書成立試論』（日本エディタースクール出版部、1999年）

堀田慎一郎 ● ほったしんいちろう

- ① 東海国立大学機構大学文書資料室（アーカイブズ学、日本近代史）
- ② 「公文書管理法の施行と大学アーカイブズ—名古屋大学の事例を中心に—」（『国文学研究資料館紀要 アーカイブズ研究篇』8、2012年）

▶ 近畿**藤谷 彰 ● ふじたにあきら**

- ① 三重県環境生活部文化振興課（日本近代史、アーカイブズ学）
- ② 『桑名藩家臣団と藩領社会』（清文堂出版、2021年）

小野塚航一 ● おのづかこういち

- ① 神戸大学（日本中世史）
- ② 「『勝尾寺文書』所収寺領目録の基礎的研究」（『ヒストリア』280、2020年）

吉原大志 ● よしはらだいし

- ① 兵庫県立歴史博物館（日本近現代史、被災資料保全）
- ② 「被災資料保全の担い手を広げる」（『国文学研究資料館紀要 アーカイブズ研究篇』10、2014年）

藤 隆宏 ● とうたかひろ

- ① 歴史資料保全ネット・わかやま世話人（和歌山県立文書館文書専門員）
- ② 「紀伊半島大水害と資料の救出」（『アーカイブ・ボランティア』、2014年）

橋本唯子 ● はしもとゆいこ

- ① 和歌山大学クロスカル教育機構 教養・協働教育部門（日本近現代史、博物館学）
- ② 『世界史とつながる日本史 紀伊半島からの視座』（共著、ミネルヴァ書房、2018年）

▶ 中国**小林准士 ● こばやしじゅんじ**

- ① 島根大学法文学部（日本近世史）
- ② 『日本近世の宗教秩序—浄土真宗の宗旨をめぐる紛争—』（塙書房、2022年）

松岡弘之 ● まつおかひろゆき

→ 第I部 参照

石田雅春 ● いしだまさはる

- ① 広島大学 75 年史編纂室（近現代史）
- ② 『戦後日本の教科書問題』（吉川弘文館、2019年）

下向井祐子 ● しもむかいゆうこ

- ① 広島県立文書館（資料保存）
- ② 「資料保存関係リーフレットの作成について—被災写真の保全活動と手引きの作成を中心として—」（『広島県立文書館紀要』13、2015年）

伊藤 実 ● いとうみのる

- ① 広島県教育事業団（考古学）
- ② 「鋸と日本刀—古代の焼入れ技術に関連して—」（『たたら研究』59、2021年）

▶ 四国**町田 哲 ● まちだてつ**

- ① 鳴門教育大学（日本近世史）
- ② 町田哲『近世和泉の地域社会構造』（山川出版社、2004年）

胡 光 ● えべすひかる

- ① 愛媛大学法文学部（日本近世史）
- ② 『四国遍路の世界』（共著、ちくま新書、2020年）

楠瀬慶太 ● くすのせけいた

- ① 高知新聞社学芸部（日本村落史）
- ② 「地域における歴史文化団体の組織と運営—高知県の実践活動の分析—」（『地域活性研究』12、2020年）

▶ 九州**今村直樹 ● いまむらなおき**

- ① 熊本大学永青文庫研究センター（日本近世史・近代史）
- ② 『近世の地域行財政と明治維新』（吉川弘文館、2020年）

山内利秋 ● やまうちとしあき

- ① 九州保健福祉大学薬学部（博物館学）
- ② 「学芸員養成における課題解決型教育」（『博物館学雑誌』41-1、2015年）

佐藤宏之 ● さとうひろゆき

- ① 鹿児島大学学術研究院法文教育学域教育学系（近世日本史）
- ② 『自然災害と共に生きる—近世種子島の気候変動と地域社会』（北斗書房、2017年）